

# dADR 現状報告

平成23年 8月 12日

榎崇利, 赤松弘規, 石崎欣尚 (TMU), 篠崎慶亮 (JAXA/ADR)

磁場対策を行ったがTESが転移しなかったため、磁場の測定をホール素子を用いて行う。まずホール素子の校正試験を行うため、ガウスメートルの動作確認をしたところ、421型ガウスメートルは正常に動作していないと思われる。

表1 ホール素子とガウスメートル

ホール素子	校正	ガウスメートル
HG106A	あり	421 型
HGCT-3020	なし	425 型

表2 ガウスメートル421型に対応するプローブ

Probe の種類	品番
Axial Probes	
Transverse Probes	MMT-6J04-VH
Flexible Transverse Probes	

## ● ガウスメートルの動作確認

421型ガウスメートルの動作確認を行った。しかし、表2にあるProbeをガウスメートルに接続しても、Probeを認識していないことが分かった。



Probe 接続後の421型ガウスメートルの画面表示

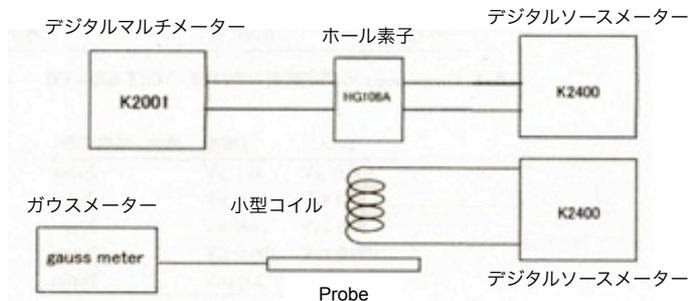


図1 ホール素子校正試験の実験セットアップ